

令和2年度 総合専門部活動報告

総合専門部では例年どおり、下記の日程にて生徒の発表交流会を実施した。

期日：令和2年10月28日（水）

場所：山形県青年の家（天童市）

参加：県内総合学科6校の代表生徒（2～9名）

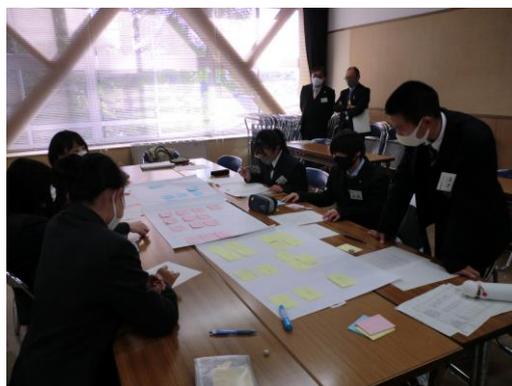
引率教員（6名）

※2校は各校の都合により参加できず
県教育委員会指導主事・部会長

⑤ 高畠高等学校 ～シングルトン高校との交流について

⑥ 荒砥高等学校 ～活動紹介

(2) 交流会（グループワーク）



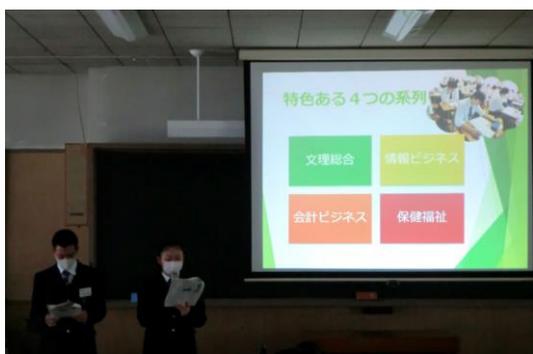
1. 発表会の目的

県内総合学科高等学校（8校）に学ぶ生徒の情報交流の場を設け、各校の活動紹介や学習成果発表を通して、総合学科の活性化を図る。

2. 内容

- (1) 各校の特色ある学びや活動を発表し、意見交換を行う。
- (2) これまでの活動を踏まえ、総合学科のこれからの活動について各校の垣根を越えて意見交換し、問題を共有する。

3. 実施



(1) 発表会

各校の学び、活動についての発表。各校それぞれ特徴的な取り組みについて報告した。

- ① 天童高等学校 ～学校紹介
- ② 北村山高等学校 ～地域に根ざした活動
- ③ 鶴岡中央高等学校 ～総合学科の紹介
- ④ 庄内総合高等学校 ～地域とのかかわりをもとめて



ランダムに班分けされたメンバー（6人組4班）で、「地域貢献への取り組み」を議題にグループワークを行った。

自己紹介の後、①地域貢献できた各校の特色ある活動、②行って良かった点、③反省すべき点を付箋紙に記入し大判用紙に張り付け、各校が日ごろ考えていることで共通するものを分類した。その上で、他校の活動で取り入れられそうなこと、今後取り組むべき課題を話し合った。事前に考えてきてもらったことで、話し合いは円滑に進めることができたようである。話し合いの時間も限られており、議論を十分に深められなかった部分もあるが、終了後の「ふり返しシート」からも、「他の学校も同じような問題を感じている」や「SNSを使った地元の特産品や学校のPR活動など参考になった」等、他校の生徒との話し合いを通して情報を共有でき、有意義な企画になったと思う。

今回は都合で参加できなかった高校にも次年度以降はぜひ参加してもらい、各校の成果を共有していきたい。